

わがLOMの
シニアクラブ

輪島JC

[石川]

LOMの応援団に徹し 信頼関係を強固なものに



LOM創立40周年記念式典で挨拶する初代理事長宮地義雄氏
(壇上は歴代理事長)

輪島 J.C.のエリアである輪島市の人口は現在2万7000人足らずで、少子高齢化が進むなか、輪島JCにおける会員数も一時は40名を割り込むなど会員減少が著しい状況にありました。

そこで、来年2月の門前町との合併を控え活動エリアの拡大を行うとともに、奥能登で連携してきた珠洲JC、のとJCとの広域交流の魅力も高めながらLOM一丸となって新入会員の獲得に力を注いでいます。現在42名の会員数で、2005年度においては100%例会を3回達成していることから、ポリウム、クオリティともに拡充されている様をうかがわされています。

輪島JCシニアクラブは、現在会員111名を擁し、多川哲夫会長のもと



シニアクラブ新年会で挨拶する藤山理事長
(後方左から2番目三辻次年度理事長予定者)

シニア会長杯ゴルフコンペ、新年会など親睦交流を中心に活動しています。加えて、LOMの新年会、理事長杯ゴルフコンペなどの事業にも出席させていいただきながら、現役会員との親睦、交流を図り、JCを通じて幅広い世代間交流を実現しているところでもあります。また、輪島JCシニアクラブの運営は現役諸君にも担っていただいております。相互の悩みや事情を理解しながら、ともに運営に携わる姿勢を通じて信頼関係も強固なものとなっております。

その関係をベースに、LOMの事業成功を祈る輪島JCシニアクラブの姿勢は「金を出すけど口は出さない」との名言が飛び出すほど、現役諸君の応援団に徹しています。それが輪島JCシニアクラブのモットーではないかと思われるのです。そ



LOM新年会で挨拶する多川哲夫会長



理事長杯ゴルフコンペ
(中央右が多川会長、中央左が藤山理事長)

して、LOMの会員が減少した近年においては、輪島JCシニアクラブからLOMに対し、特別事業費を醸出するなど具体的に物心両面の応援を続けています。

そんな輪島JCシニアクラブらしく、また、LOMの益々の繁栄を祈念して、2005年度理事長藤山志史君と2006年度理事長予定者三辻敬君をはじめとする現役諸君に激励のメッセージを送り結びとします。

「共感・共育・共創！夢に向かって行動を！」

日本JCシニアクラブ

石川ブロック担当幹事 中浦政克